病　院　だ よ り　　2018年7月号　第368号

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　板橋 家頭夫
編集責任者　広 報 委 員 長　中村 清吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

90th SHOWA University 至誠一貫 since1928

巻頭言　昭和大学病院 呼吸ケアセンター センター長 相良博典

「組織の真剣さ、真摯さ、意識、能力において成長するほど、そこに働くものが人として成長する。」

ピーター・ファーディナンド・ドラッカー（1909-2005）の金言より

趣味
食べ歩き
スポーツ観戦
観劇（ミュージカルなど）

就任のご挨拶

救急救命、集中治療、亜急性期を経て慢性期治療、さらには在宅医療や社会生活への復帰に至るまでの道筋において、患者さんにとっての医療は治療(cure)からケア(care)の意味合いがより重要になってきます。

入院治療という非日常を終えて、患者さんにとってかけがえのない日常が順調に再開されるかどうかは、この接続過程における診療の成否、医学的な管理や支援の質如何によると考えます。

今までの人生の中で師と仰ぐ方々の共通点

彼らはヒトが過去、何をしてきたかに全く興味を示さず、比べる事もしない。人がこれから何を成すだろうかという未来や可能性にしか目を向けない。シンプルな言葉で人を励まし、勇気づけ、自身も高みに向かって歩みをやめる事が無い。彼らの背中を見るたびに、人の可能性を解き放つことが、真の教育なのだと思い知らされる。医局員達には、そのような教育を心掛けている。

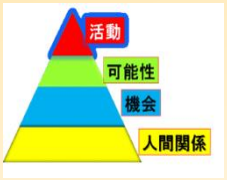
呼吸ケアセンターは、昭和大学病院の高度先進医療と密接に連携し、集学的な知識と技術を駆使し、ベッドサイドで呼吸関連の疾病・異常に対する治療はもちろんのこと、その後の療養や社会生活の維持などの呼吸に関わるすべての事象に対して包括的支援を行います。ここは患者さんの生き(息)かたを眼差し、耳を傾け、想いを寄せる場です。

呼吸ケアセンターは、呼吸器疾患に限定されず、呼吸不全をきたす全ての疾患、病態から呼吸に関わる支援を必要とする他臓器の疾患まで幅広い領域の疾患を有する患者さんに開かれています。例えるなら、ここは全人的な医療を受ける患者さんのための渚であって、打ち寄せる波を読み解き、陸の方へ、暮らしの場所へと還る手助けをする場所です。この場には、昭和のプロフェッショナルな他部門多職種にわたる医療スタッフの協力が必要です。そして退院後の暮らしを支える地域の在宅医の先生方のお力なくしては存立し得ません。さらには福祉や行政などと密接に連携し、新しい価値を提供したいと考えています。

ここに起こる新たな還流は、やがて大きな流れとなって、患者さん一人ひとりの、そしてそこに関わる多くの方々の、Quality of Breathing(呼吸の質)の向上に繋がることを祈念し、力を尽くす次第です。どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

巻頭言　昭和大学病院 腫瘍内科　診療科長　角田卓也

我々人間の活動は、可能性と機会に支えられております。
ある機会をいただき、その可能性を具現化させて活動となります。
三角形の活動の下に、可能性、機会が横たわっているイメージです。
しかし、その底辺には人間関係があるといわれております。よって、
幅の広い人間関係を構築することにより、たくさんの機会を頂き、
可能性が広がり、素晴らしい活動ができると信じております。



就任のご挨拶

本年 4 月、佐々木康綱教授の後任として昭和大学医学部内科学講座腫瘍内科学部門の教授に赴任させていただきました。昭和大学腫瘍内科は、臓器横断的にあらゆる癌腫に対する薬物療法を担当する診療科です。乳がん、肺がん、消化器がん、婦人科がん、原発不明がん、尿路上皮がん、悪性黒色腫などのがん薬物療法を専門としております。前職の昭和大学臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学講座教授の時から兼担教授として外来、症例カンファレンス、教授廻診代理などをさせていただいておりましたが、4 月からはその責任者として診療を担当することになりました。診療のみならず教育や研究についても教室の先生方にご協力頂きながら、伝統ある腫瘍内科教室の運営に全身全霊を尽くしてまいりたいと思います。

【角田教授　プロフィール】

和歌山県生まれ、和歌山県育ち。和歌山県立海南高校卒。

1987 年　和歌山県立医科大学卒業。
同第二外科入局、同大学院卒。
City of Hope National Cancer Institute に留学。
（米国・ロサンゼルス）
帰国後、和歌山県立医大第二外科助教。

2000 年　東京大学医科学研究所附属病院外科講師、
その後、准教授。

2006 年　東京大学発創薬バイオベンチャー。

2010 年　同代表取締役・社長。

2014 年　グローバル製薬企業がん部門部長。

2016 年　昭和大学臨床免疫腫瘍学講座教授。

→2018 年 4 月本職就任。

私が主宰させていただく昭和大学腫瘍内科のモットーは、**【がん患者さんに「納得の医療」を届ける】**ことです。「納得の医療」を届けるためにどのようにすればいいのかを常に考えて診療、研究、教育を行っていきたいと考えております。この納得の医療を届けることは、昭和大学の理念である「至誠一貫」に通じます。

がんで苦しむ患者さんに納得の医療をお届けするためには、新規治療法、新規治療薬の開発により、種々の可能性を提示することが必須です。このためにはクリニカルクエッションを解明する基礎研究や臨床研究、治験をどんどん推し進めていかねばなりません。これらを達成するためには、多くの患者さんのご協力が必要です。私は、就任後直ちに昭和大学の近隣のクリニックや中小診療所を直接訪問し、がん患者さんのご紹介をお願いして回っております。すなわち、**「顔の見える病診連携」**を実施しております。８月末まで 200 のクリニック・中小診療所を訪問する予定です。現時点（6 月 25 日）で既に予定の 146 クリニックを訪問し、直接私宛に患者さんのご紹介も頂いております。腫瘍内科にご紹介頂いた患者さんについては、各種精査の後、毎週開催されているキャンサーボードの場で関連診療科の先生方と患者さんに最適の治療を提供するように議論しています。がん患者さんの納得、そして笑顔、これが全てです。そのために日々切磋琢磨しております。今後とも益々のご指導、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

病院医療最前線!!　**No.21　眼科**

「最新の医療」と「チーム医療」を軸にした「安心、安全な医療」の提供
「高度医療」と「急性期治療」を充実させ、専門性の高い治療を行ないます

診療体制

昭和大学病院附属東病院には眼科専用の手術室が２部屋あり、午前および午後に手術を行っています。眼科手術機械、眼科顕微鏡には最新のものを使用し、難度の高い症例に対しても安全な手術が可能です。年間の手術件数は、内眼手術：約 3,500 件、外眼手術：約 300 件です。これ以外に霰粒腫摘出術などの小手術は外来処置室で行っています。全身麻酔による手術を麻酔科医師のもと行っており、小児から高齢者まで、また増殖糖尿病網膜症などの内眼手術、眼窩骨折や眼窩深部腫瘍などの眼窩手術に対応しています。耳鼻科、形成外科、脳神経外科との合同手術は昭和大学病院（中央手術室）で適宜行っております。

主な機器：眼科手術顕微鏡、超音波白内障手術装置、広角観察システムおよび高速回転硝子体手術装置、トラベクトーム、眼内・涙道内視鏡、鼻内視鏡、ナビゲーションシステム

特徴的な治療領域

- **白内障/眼内レンズ：**
  多焦点眼内レンズを平成 30 年度より開始致しました。また、今後はフェムトセカンドレーザー白内障手術を導入予定です。チン小帯脆弱例や水晶体・眼内レンズ脱臼例には眼内レンズの強膜内固定・縫着術を実施しております。強度近視には有水晶体眼内レンズ移植術（フェイキック IOL）を行っています。
- **緑内障：**濾過手術、流出路再建術において最先端の術式（BGI、トラベクトーム、エクスプレス、istent など）を導入しております。白内障手術との同時手術が可能です。
- **網膜剥離：**緊急性がある疾患であり、随時受け入れております。バックリング手術症例数は多く、難症例では硝子体手術を積極的に行っております。
- **網膜硝子体疾患：**MIVS を導入しております。
- **角膜疾患：**水疱性角膜症に対し、全層角膜移植を行っております。
- **眼窩骨折：**年間手術件数は 80～150 例と多く、本邦で最も多くの症例数を誇ります。
- **外傷性視神経症：**ステロイドパルス療法が無効な症例に対して視神経管開放術を行っています。
- **眼形成：**小児・成人の眼瞼下垂症、内反症、外反症を治療しております。
- **涙道疾患：**涙道内視鏡を使用した SGI を行っており、再発例に対しては DCR を行っています。
- **未熟児網膜症：**総合周産期母子医療センターを有する当大学では未熟児網膜症に対して網膜光凝固術を行っています。

眼科　診療科長：**恩田　秀寿（Hidetoshi Onda）**
趣味：剣道、スキー、AC ミランのファン、ハードロックコンサート

当診療科は地域の眼科開業医の先生方と連携した診療を行っています。
昭和大学病院附属東病院は入院治療・手術治療など高度医療を主としており、初期治療で落ち着いた患者さんは当科の方針でできる限り、かかりつけの先生にお戻し（逆紹介）させていただきますので、患者さんのご理解とご協力をお願いいたします。

羽ばたけ未来の医療人　No.6「診療放射線技師」

今月は「　新１年目　診療放射線技師　」のこの方をご紹介します。

【小野　遥香 さん】

診療放射線技師を目指した理由を教えてください。

祖父が長年病気だったこともあり、幼少期から医療系の仕事に興味がありました。調べていくうちに診療放射線技師という仕事を知りました。当時、福島原発の事故があり、放射線に対してマイナスなイメージが強かった私にとって、その放射線を病気の診断や治療に使うことができることに衝撃を受け、興味を持つようになったのがきっかけです。

現在はどのような業務をしていますか。

現在は、放射線技術部の一般撮影部門に所属しており、Ｘ線検査、病棟ポータブル撮影、骨塩定量検査などを担当しています。日々新しいことを吸収でき、大変充実した毎日を過ごしています。１日１日を大切にして、診療放射線技師としての技術を習得し、知識を付け、スキルアップしたいと思います。

今後、どのような診療放射線技師を目指しますか。

私は、患者さんに信頼される診療放射線技師になりたいと思っています。そのためには、患者さんの目線に立って考えることができ、放射線分野における検査、治療技術をしっかりと身に付け、どんな時でも優しい診療放射線技師でありたいと思っています。また、放射線分野全般の業務習得も進め、マルチモダリティーで活躍できる診療放射線技師になりたいです。

部署 PR コーナー　No.7「リハビリテーションセンター」

ICU・CCU で早期リハビリテーションに力を入れています

入院直後や手術後は、「安静」という時代がありましたが、現在は違います。手術翌日から座位練習及び歩行練習を行います。手術以外の場合でも、状態を観察しながら早期にリハビリテーションを開始しています。これは、安静により合併症が出現するなど多くの弊害が発表され、早期からのリハビリテーションの重要性が高まっているからです。

この度、診療報酬の改定があり、ICU や CCU での多職種による早期からのリハビリテーションの取り組みを評価するために「早期離床・リハビリテーション加算」が設けられました。

■早期からのリハビリテーションの効果

早期からの座位練習や立位練習や歩行練習などのリハビリテーションに取り組むことによって、「離床までの日数」、「ICU・CCU 在室日数」、「病院在院日数」は有意に減少することが明らかになっています。

■実際にはどのように行っているの？

患者様が ICU 及び CCU に入室されてから、48 時間以内にチーム（医師・看護師・理学療法士・作業療法士・薬剤師・臨床工学技士）が集まり、リハビリテーション計画書を作成しています。予め作成したプロトコルに沿ってリハビリテーションを行っています。昭和大学が得意とするチーム医療を十分に生かし、より良いリハビリテーションを提供しています。

お知らせ　中央棟リニアック増築工事に伴う地鎮祭が催されました

平成 30 年 5 月 18 日(金)10 時 30 分より、昭和大学病院にて、(仮称)中央棟リニアック増築工事に伴う地鎮祭が催されました。昭和大学病院関係者、施行者など約 30 名が参列し、神職のもと神事の流れにより鍬入れの儀などを行い、工事の安全を祈願しました。

リニアック室増築に関するお知らせ

放射線治療の件数増加に伴い、放射線治療室（リニアック室）を増築中です。新しい放射線治療装置が稼動するまでの主なスケジュールを示します。

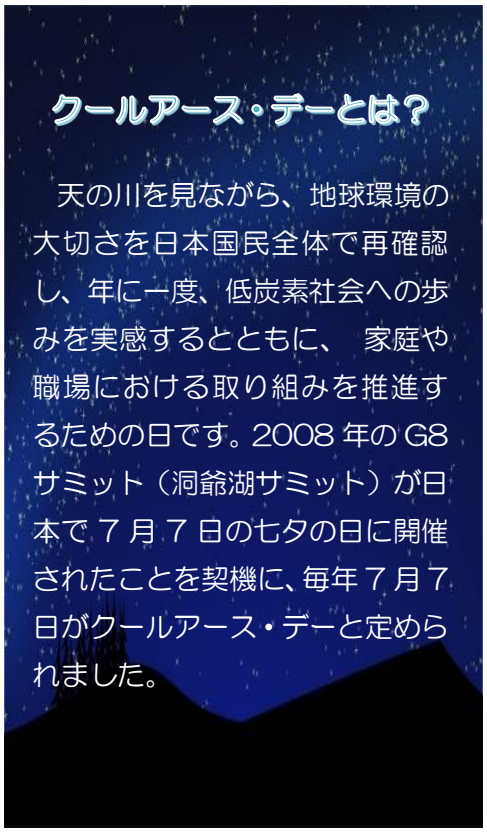
平成 30 年	6-8 月	地中障害撤去
	9-12 月	山留め工事、掘削工事
平成 31 年	1-4 月	躯体工事
	5-7 月	設備工事、内装、外構工事
	8-9 月	放射線治療装置の据付、 治療用データの取得と線量測定
	10 月	放射線治療装置稼動（予定）

工事期間中におきましては、騒音等でご迷惑をおかけしますが、
ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

当日の様子

お知らせ　七夕ライトダウンのお知らせ

環境省では 2003 年から地球温暖化防止のため、夏至の日（２０１８年は6月２１日）からクールアース・デー（７月７日）までの期間、ライトアップ施設や家庭に対して、照明の一斉消灯を呼び掛ける「CO_2 削減／ライトダウン　キャンペーン」を実施しています。この取り組みは照明を消すことで地球温暖化問題について考えるきっかけ作りを目的としています。



お知らせ　クールビズの実施について

昭和大学では、平成 30 年 9 月 30 日までの期間クールビズに取り組んでおります。気象条件により一部変更いたしますが、室内温度は２８℃に設定させていただきます。昭和大学は一丸となって節電にとりくんでいきます。

病院内　掲示ポスター

クールビズとは？

地球温暖化の原因となる CO_2 を削減するために、冷房時の室温を２８℃にしてもオフィスで快適に過ごすための様々な工夫のことです。

クールビズは、「冷房時の室温を２８℃にして、暑さを我慢する」ものではなく、「室温を２８℃にしても、涼しい服装をしたり、カーテンやブラインドで直射日光を避けたり、扇風機を併用したりして、さまざまな工夫で快適に過ごそう」という取り組みです。

お知らせ　昭和大学 旗ヶ岡盆踊り大会 開催のお知らせ

今年度も昭和大学旗の台キャンパスで大学の関係者と地域の方々との交流を目的とした「昭和大学 旗ヶ岡盆踊り大会」を開催します。

開催日

平成30年7月27日（金）
平成30年7月28日（土）
17:00～21:00

会場

昭和大学　旗の台キャンパス

昨年度の様子

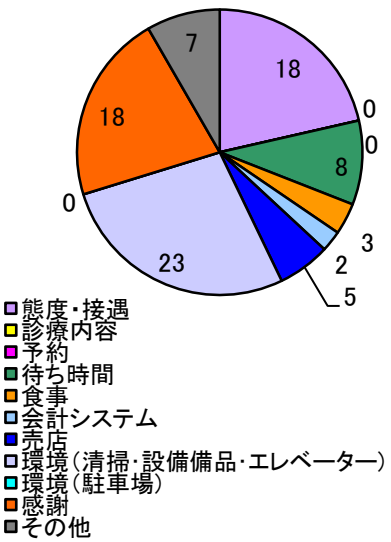
お祭り

当日は模擬店やゲームなどが催される屋台が並び、花火やスイカ割りなどが行われます。
浴衣でお越しになる方も多く、毎年大変盛り上がるイベントですので、是非ご参加ください。

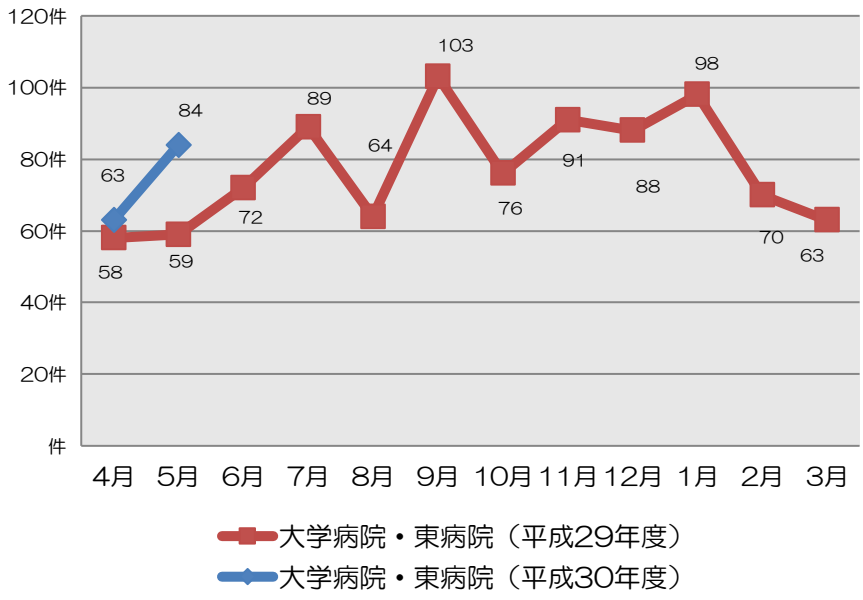
患者さんのご意見・ご要望

ご意見・要望	回答	回答部署
手術をしました。術前・術後共、何度も詳しく説明もあり、術後の痛みもうまくコントロールして下さいました。又、病棟では細かい声掛けもあり、スタッフの皆さんのチームワークがあってこそだと思います。まだ通院しなければいけませんが皆様の活躍をお祈りいたします。	お褒めいただいて光栄です。さらに「詳細な説明」「細かい声掛け」「チームワークの向上」を心掛けます。	呼吸器外科
４Ｆリウマチ科前のトイレに、荷物掛けと除菌クリーナー設置をお願い致します。	ご意見ありがとうございます。ご意見を受け、中央棟４階リウマチ膠原病内科前のトイレを確認させて頂きました。女子トイレには既に設置してありますが、男子トイレには設置されていませんでした。ご不便おかけして申し訳ありません。男子トイレに新たにトイレフックの設置をさせて頂きます。貴重なご意見ありがとうございました。	施設課
医師の方、看護師の方マスクをしてください。マスクをしないで患者と接しないでほしい。	この度は、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。当院では、咳やくしゃみをする時はハンカチやティッシュなどで口元を押さえる、マスクを着用する等の咳エチケットを実施しております。しかしながら、マスクを着用して表情が隠れることにより、患者さんとのコミュニケーションがとりづらくなるため、飛沫感染の可能性がある場合を除き、マスクの着用は義務化しておりません。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。	感染管理

平成30年7月掲載分
ご意見・要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数　84件



平成30年度ご意見・要望の推移



イベント情報　院内コンサートについて

昭和大学病院　第 56 回　院内コンサート

日時：平成３０年８月４日（土）
１７：００～１７：４５
場所：昭和大学病院　中央棟１階ロビー
演目：声楽コンサート

編集後記　昭和大学病院 呼吸器外科　鈴木隆

新緑の候は秋と並んで運動会の季節です。

週末には都内いろいろなところで運動会のアナウンス、子供達の声援が聞こえてきます。以前よりはかなり音が小さいのですが… 。万葉集の時代から「銀も金も　玉も何せむに　まされる宝子に しかめやも」と言われるように子供達は何にも代えがたい宝物です。運動会でも病院でも一生懸命の子供達を見ると涙が出そうになります。少子化の折「将来の年金の支えになってもらおう」という下心があるのではないかと勘ぐられそうですが、それとは関係なく子供達を応援したいと思います。

昭和大学病院･附属東病院の理念

- 患者さん本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。

病院広報委員会委員：　飯田 真由、磯飛 雄一、稲垣 克記、大嶽 浩司、五藤　哲、佐藤 久弥、白井 敦、鈴木 隆、鷲見 賢司、戸塚 るり、富田 英、中村 綾子、中村 清吾、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）